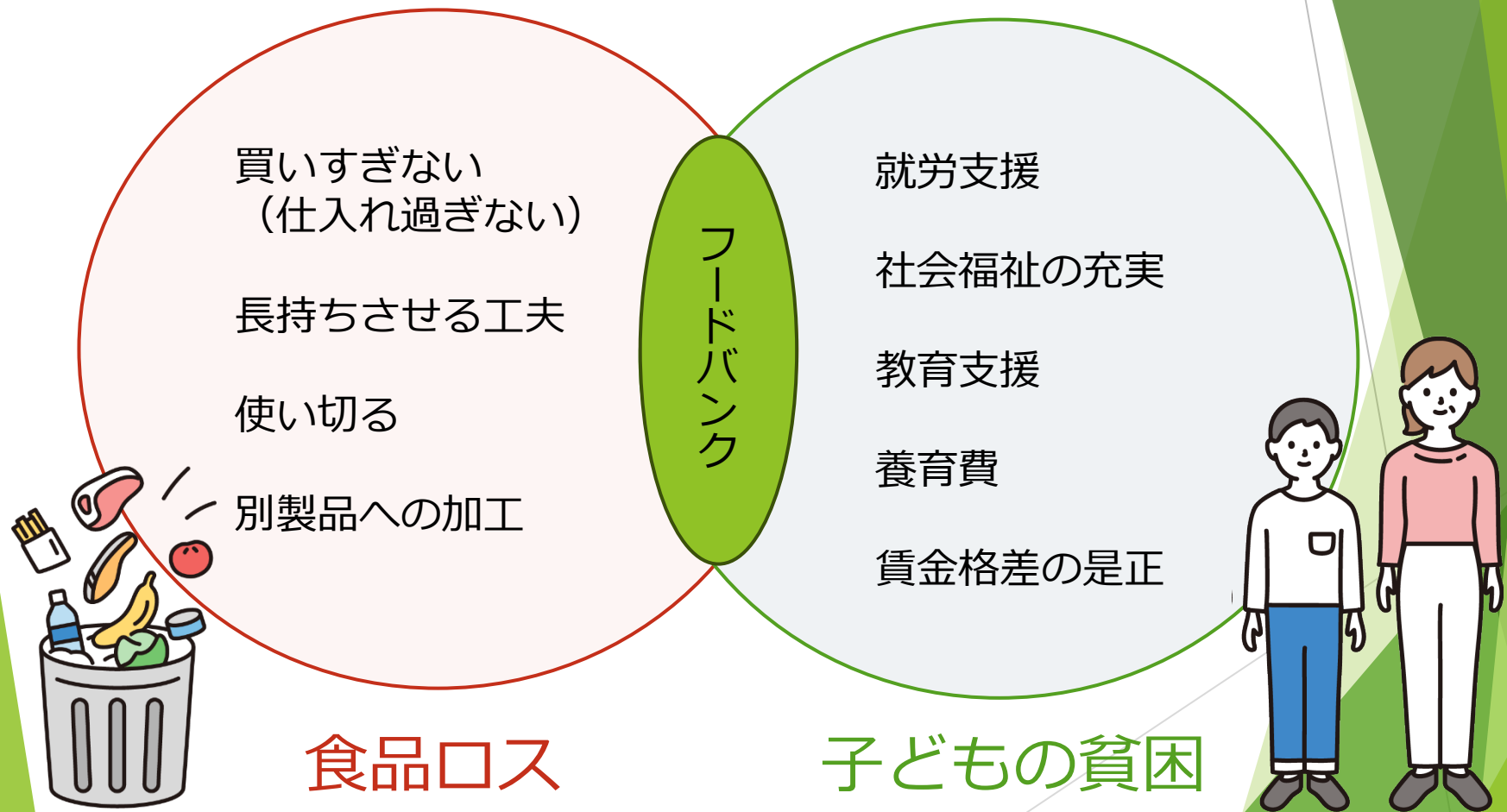


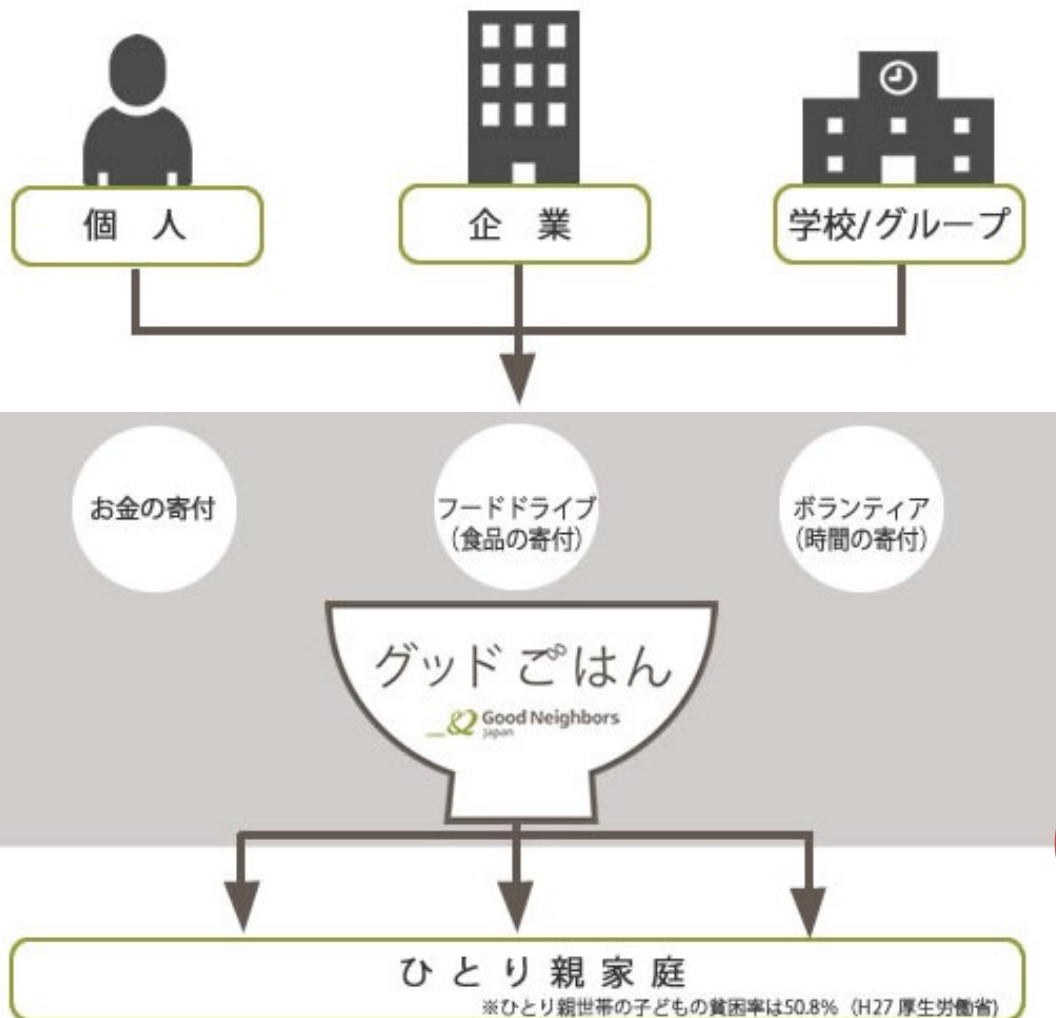
国内の食品ロス523万トン



グッドごはん

食べることは、生きること

フードバンク事業「グッドごはん」



2017年開始

首都圏・近畿圏・九州で、ひとり親家庭に無料で毎月食品を配付

条件

- ①ひとり親家庭等医療証※を持っている
- ②配付拠点に取りに来る

※18歳未満の子どもがいるひとり親世帯で、所得が各自治体が設定する基準額より低く、かつ生活保護を受けていない家庭が持つ医療証

1世帯につき
3000円のコストで
10,000円相当の
食品を提供



- ▶ 企業・店舗等の余剰品
(規格外・パッケージ破損・梱包段ボール破損・
印字ミス・出荷期限切れ・ブルーム現象等)
- ▶ 防災食等
- ▶ ふるさと納税の返礼品の食品
- ▶ 食ロス対策ではない食品も
- ▶ 社員でフードドライブ
- ▶ アマゾン欲しいもののリストから
- ▶ お米等、全員に渡したいものは購入
- ▶ 生鮮品の受け入れ



グッドごはん

倉庫



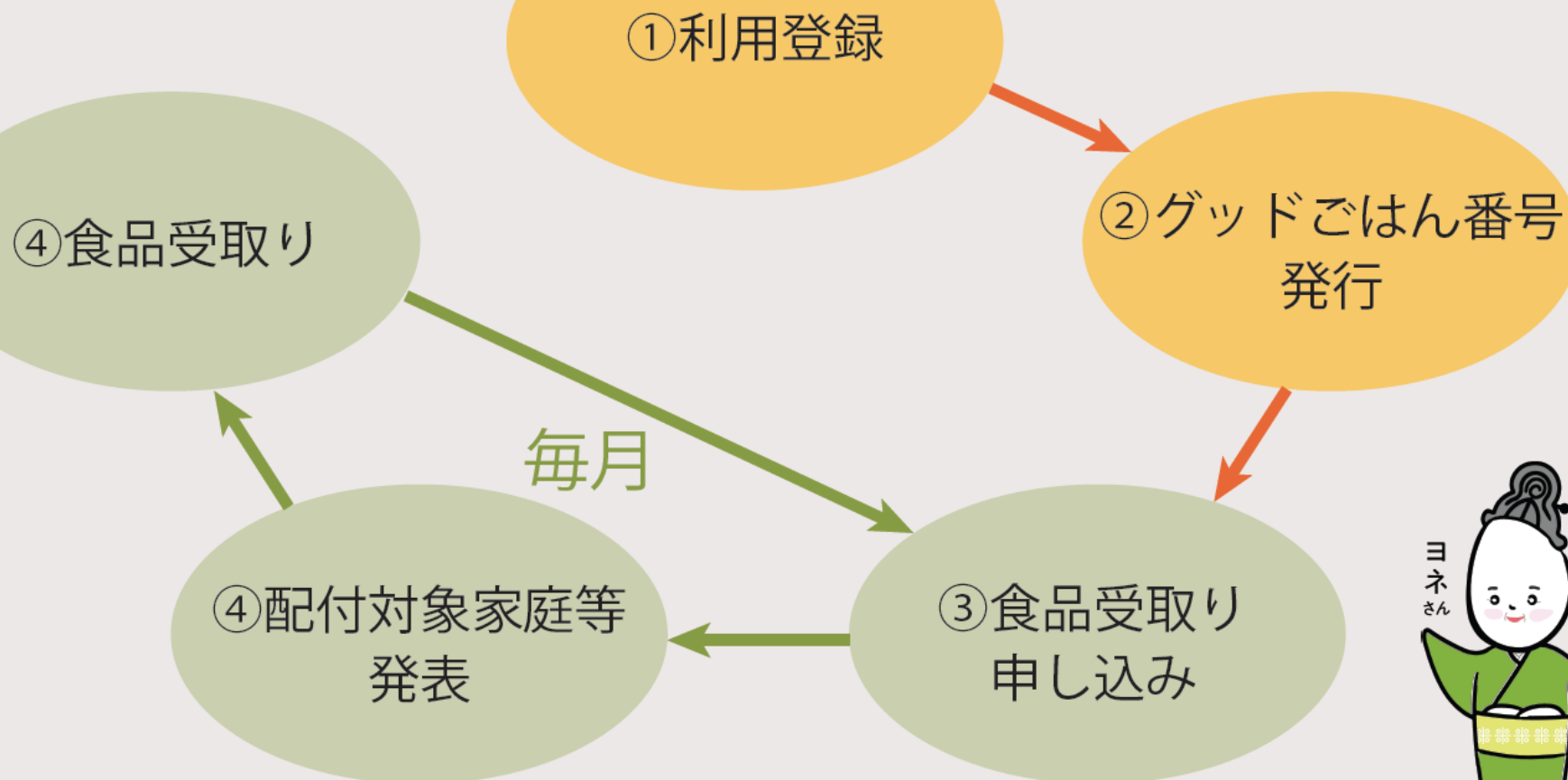
105坪の板橋倉庫
大口の寄付受け入れ
冷凍、冷蔵品の受け入れが可能に
2022年の食品取扱量は87トン

- ▶ 連携している主な自治体
(佐賀県・大田区・渋谷区・大阪市・その他20以上の自治体、30以上の社会福祉協議会と連携)
- ▶ ふるさと納税(佐賀県・渋谷区)
- ▶ 広報協力
- ▶ 配付場所の提供
- ▶ 自治体のフードドライブ
- ▶ 延べ774人の個人から食品寄付
- ▶ 延べ155社の企業から食品の寄付
- ▶ 延べ600人以上のボランティア
- ▶ グッドごはん利用者向けイベント実施



渋谷区
ふるさと納税特設サイト





グッドごはん

利用者

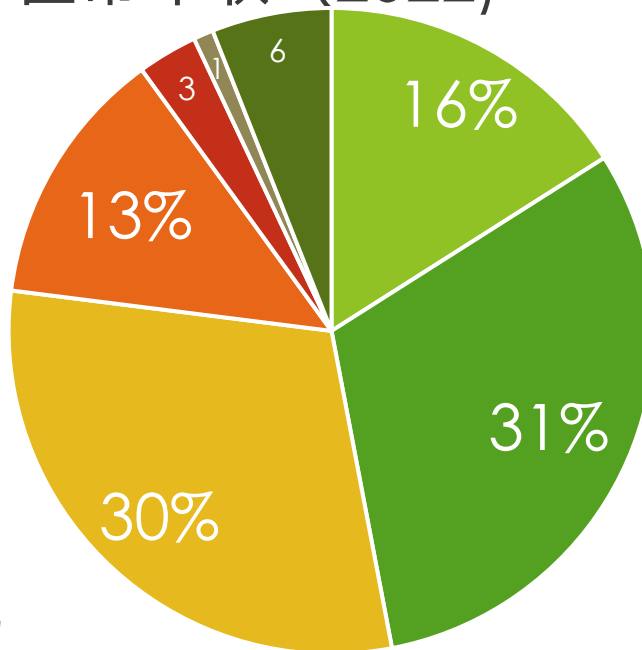
性別



- 女性
- 男性
- 回答を控えた

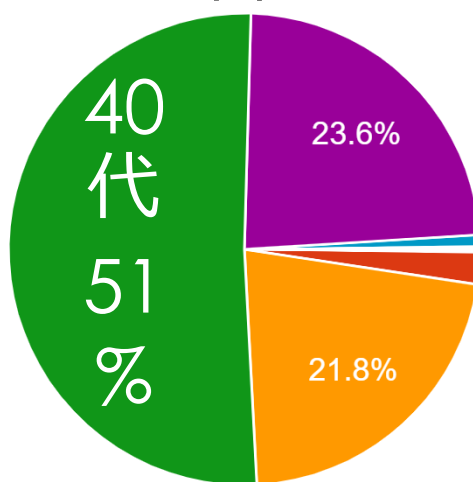
年収200万未満が**47%**

世帯年収 (2022)



- 100万円未満
- 100~200万円未満
- 200~300万円未満
- 300~400万円未満
- 400~500万円未満
- 500万円以上
- わからない

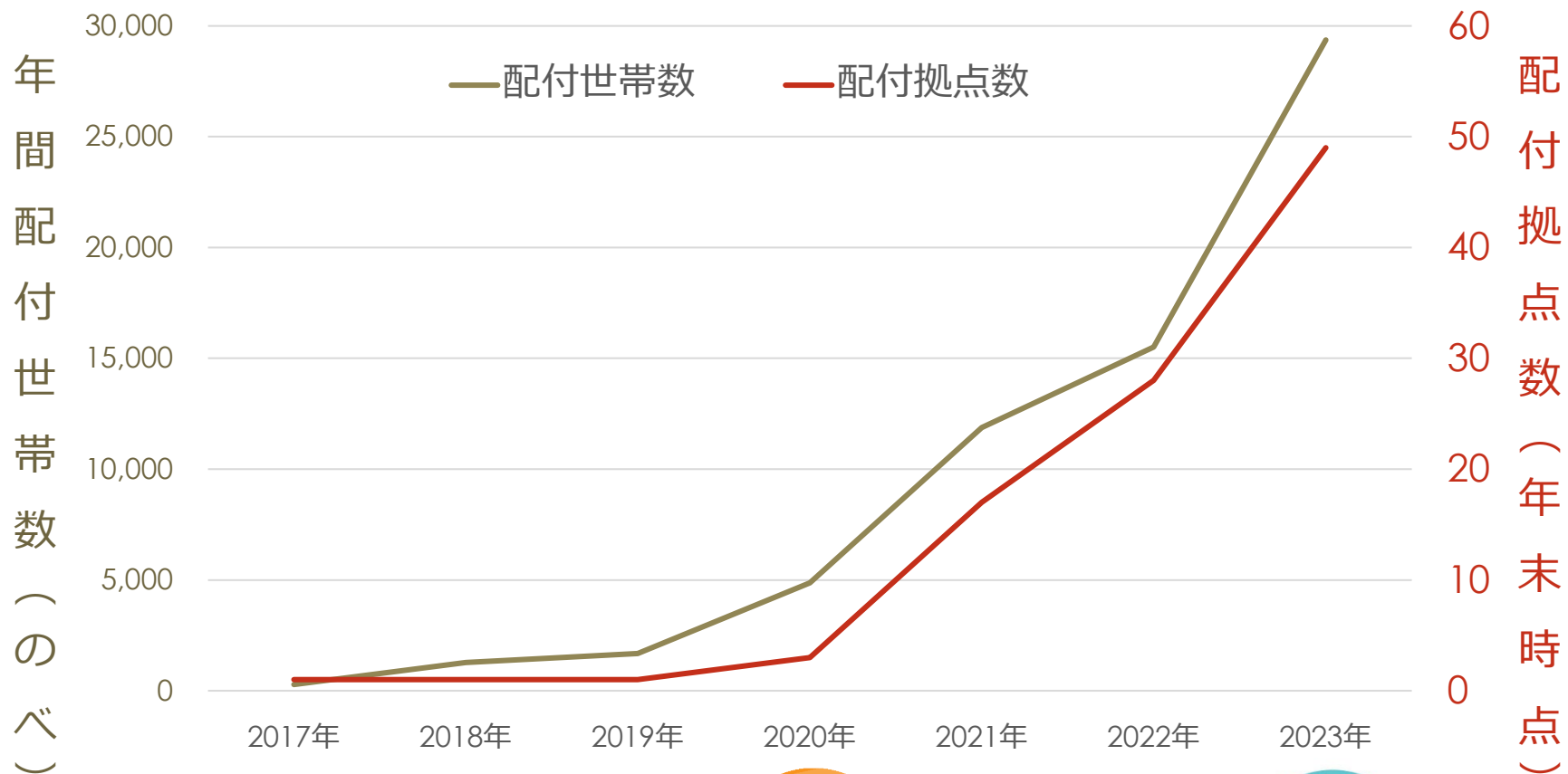
年代



- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上

有効回答数 873
同居家族の収入・養育費・各種手当等含む

配付世帯数（のべ）と拠点数



グッドごはん

支援企業より



継続的に商品をご提供くださる
敷島製パン様（上）と、カルビー様（下）



・（ボランティアで配付に参加した際）「あー〇〇だあ！うれしい！」という声を生で聞いたときには、ああ、こうやって我々は生かされているんだなと実感しました。

・商品は契約農家さんや生産現場で働く者、商品の企画者など、本当に色々な方の苦労があってできているので、それを捨てなければいけないのは非常に忍びない。

・心のどこかで、誰かに食べてもらいたいと思っていたんですね。従業員にとってもいい取り組み。

グッドごはん

波及効果

浮いたお金で
体操服を購入
できた

食べものが
家にある
という安心感

友だちと
お菓子を交換
できて
うれしかった

(小学校低学年)

甘いものを食べて
勉強に集中できた



グッドごはん

波及効果

大人になったら
困っている人を
助ける人になる
(小学4年)

ひとりじゃない、
明日からまた頑
張ろう

あの時の帰り道の食べ
物の重さが、やる気を
起こさせてくれた。
顔を上げて行動する力
を与えてくれた



“子どもたちが笑顔で いられる社会”のために



ご清聴ありがとうございました！

